

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和04年03月22日

計画の名称	大井弁天の森特別緑地保全地区整備計画											
計画の期間	平成27年度 ~ 平成31年度 (5年間)										重点配分対象の該当	
交付対象	ふじみ野市											
計画の目標	<p>本市の南部に位置する「大井弁天の森」は、江戸時代初期、今の上野不忍池の弁天様から分霊され、この森に祀られていたことからこの名が付いており、砂川堀雨水幹線の南側斜面林として約3haの自然林である。</p> <p>この森の周辺は、以前は、のどかな農地と雑木林が広がっていたが、近年、都市化が進み開発等で自然林が減少していく中、古き良き武蔵野の面影を残していきたい。</p> <p>無秩序な開発を防止し、自然林として良好な緑地と、砂川堀の水辺と一体となった優れた景観が保たれてきた貴重なみどりを保全していくため、特別緑地保全地区に指定し、計画的に公有地化する。</p>											
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	204	A	204	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0 %

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H27(当初)	H29末	H31末
1	大井弁天の森の約2.6haを特別緑地保全地区に指定し、うち市事業として約0.81haを公有地化する。 特別緑地保全地区の公有地化率 = 公有地化面積 / 特別緑地保全地区の面積 (2.60ha)	63%	82%	94%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
寺社地	6%											

A 基幹事業																				
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H27	H28	H29	H30	H31				
		一体的に実施することにより期待される効果																		
		備考																		
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	ふじみ野市	直接	ふじみ野市	-	-	大井弁天の森特別緑地保全地区	公有地化0.81ha	ふじみ野市						204	-		
												小計						204		
												合計						204		

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
ふじみ野市公共事業評価監視委員会で実施する。	令和3年12月
	公表の方法
	市のホームページ
事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	平成27年度からの計画的な公有地化により、特別緑地保全地区の公有地化率が63%（H27当初）から94%（R2末）となり、貴重なみどりの保全を図った。なお、一部用地の公有地化は出来なかったが、面積が小さいため指標上の目標値（94%）は達成したこととなっております。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
特記事項（今後の方針等）	
令和2年度に特別緑地保全地区の区域を約2.6haから約3.1haへ拡大するとともに、令和3年度より「大井弁天の森特別緑地保全地区整備計画（第2期）」として5か年計画で公有地化を行い、さらなる緑地の保全を図っていく。	

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	公有地化面積 / 特別緑地保全地区の面積（ha）	
	最終 目標値	94%
	最終 実績値	94%